

**(仮称) 国分寺市リサイクルセンター施設整備基本計画 (案)
に対するパブリック・コメントの結果について**

※「反映状況」の表記について
 有：計画に反映する意見
 無：計画に反映しない意見
 済：計画案に記載済みの意見

意見をお寄せいただいた方の数
 (個人5)
 いただいた意見の件数15件
 計画に反映する意見の件数1件
 計画案に記載済みの意見の件数4件

31ページ 4.1 施設整備に係る基本条件等の整理		反映
1	意見の概要 「ともしび工房」も施設に取り入れて複合施設として喫茶室を作れば、気軽に来館するきっかけになると思います。	無
	市の考え方 ともしび工房についてはご意見として受け止めていきます。狭隘な敷地のなか、来場者が安全に見学・学習することができるスペースを確保する必要があるため、喫茶室を設ける考えはありません。	無
37ページ 4.2 処理方式の検討		反映
2	意見の概要 「表4-4 ダンボール 一時的な保管と積替えを行う。」について、他の紙類のように競争入札にし、新施設には搬入しない。	無
	市の考え方 施設整備基本計画(案)では、(仮称)リサイクルセンターへの搬入品目を、もやせないごみ、粗大ごみ、有害ごみ及び13品目の資源物の全量を想定して検証を行い、全て対応可能であることが確認できました。搬入品目については多角的な検証を行い、事業者選定の段階までに整理していきます。	無
37ページ 4.2 処理方式の検討		反映
3	意見の概要 ペットボトルの戸別収集は、市民のリサイクルに対する意識を悪い方に変化させてしまうのではと心配です。市を通さないことで税金を使わずにいた市民も、便利さに負けてしまいます。市の予定よりはるかにこえて、ストックヤードがパンクしないか、総合的に考えて決めて下さい。	無
	市の考え方 施設整備基本計画(案)では、(仮称)リサイクルセンターへの搬入品目を、もやせないごみ、粗大ごみ、有害ごみ及び13品目の資源物の全量を想定して検証を行い、全て対応可能であることが確認できました。搬入品目については多角的な検証を行い、事業者選定の段階までに整理していきます。	無

		37ページ 4.2処理方式の検討	反映
4	意見の概要	ペットボトルは、拠点回収により実施されているが、他市と比べ回収量は著しく劣っている。このことは、多くのペットボトルがごみとして排出されていると想定される。他市のほとんどがペットボトルの戸別回収を実施し、資源化率を高め市民の好評を得ている。当市にあっても、戸別回収を早期に検討実施し、高齢者の負担の解消と資源化率の向上に努めて欲しい。また、三市共同可燃ごみ処理施設の安定的な運営に寄与するためには、ペットボトルの焼却エネルギー回収の活用（施設の安定的・経済的維持）等将来を想定した一定のスペースの確保が必要と考えます。	無
	市の考え方	施設整備基本計画（案）では、（仮称）リサイクルセンターへの搬入品目を、もやせないごみ、粗大ごみ、有害ごみ及び13品目の資源物の全量を想定して検証を行い、全て対応可能であることが確認できました。搬入品目については多角的な検証を行い、事業者選定の段階までに整理していきます。	
		58ページ 5.3付帯施設（案）	反映
5	意見の概要	調理室を用意してください。人が集まればいろいろな使い方が広がると思います。	無
	市の考え方	狭隘な敷地のなか、来場者が安全に見学・学習することができるスペースを確保する必要があるため、調理室を設ける考えはありません。	
		59ページ 5.3付帯施設（案）	反映
6	意見の概要	緊急避難所としての利用もできるのではないのでしょうか。	無
	市の考え方	地域防災計画において、隣接する第九小学校が避難所に指定されています。（仮称）リサイクルセンターの敷地は災害時に排出されるごみの仮置場として位置づけられており、緊急避難所として整備する考えはありません。	
		59ページ 5.4付帯施設（案）	反映
7	意見の概要	極力敷地内の緑化に努め、緑に包まれた施設イメージを創出される工夫をお願いしたい。さらに施設屋上を緑化し、地域住民の交流の場として開設検討をお願いしたい。	済
	市の考え方	ご意見の趣旨は、59ページ付帯施設としての緑地、74ページの景観への配慮、緑地の確保に含まれていると考えます。	

8	59ページ 5.4付帯施設（案）		反映
	意見の概要	環境学習コーナーを改善し継続するとのこと、本当に良いことと考えています。ごみには日々の暮らし方、ひいては生き方が反映されていると思います。学校との連携で暮らしを考えられる子どもに育つよう新施設が有効に活用されることを望みます。	済
市の考え方	ご意見の趣旨は、59ページ付帯施設としての環境学習コーナーに含まれていると考えます。		
9	59ページ 5.4付帯施設（案）		反映
	意見の概要	太陽光システムは積極的に導入して、あとに続く施設が出てくるとよいと思います。	済
市の考え方	ご意見の趣旨は、59ページ付帯施設としての再生可能エネルギーの活用に含まれていると考えます。		
10	70～71ページ 7.1前提条件の整理		反映
	意見の概要	工事中や完成後、ともしび工房へ影響は及ぼさないのでしょうか。	無
市の考え方	工事中の配慮については66ページに記載しています。（仮称）リサイクルセンターの配置計画案は73ページに記載しており、現清掃センターの敷地内に建設する考えです。		
11	72ページ 7.5雨水排除計画		反映
	意見の概要	屋根に降る雨を利用してトイレ用の水をまかなえないのでしょうか？	有
市の考え方	屋根に降った雨水については、敷地内で地下浸透させる計画としています。環境学習の一環として、雨水の有効利用について検証し、事業者選定の段階までに整理していきます。		

	74ページ 7.7建築計画		反映
12	意見の概要	効率的なラインの確保を図り、働く人の労働環境に十分配慮した施設となるよう工夫願いたい。	済
	市の考え方	ご意見の趣旨は、72ページに建物の合理的な配置、円滑・安全に通じできる動線の確保、74～77ページに機能的且つ快適安全な室内環境等バランスを保った建築物という記載に含まれていると考えます。	
	89～92ページ 8.2事業方式の検討		反映
13	意見の概要	59ページの付帯施設（案）には①環境学習コーナー、②多目的室、③空地、④緑地、⑤備蓄倉庫、⑥家具等再生工房、⑦拠点回収スペース、⑧再生可能エネルギーの活用、⑨駐車場の確保をあげているが、これらが実現した後の管理は図8-2のどこに含まれるのか。新施設の維持管理は、民間事業者が行うことになると予想される。新施設の維持管理に直接かかわる騒音、振動、臭気などはプラントメーカーのノウハウでカバーできる範囲だが、緩衝緑地管理のノウハウは持っていないだろう。また、民間事業者の管理では、効率が優先され、住民の声にその都度でいねいに対応できるか危惧を感じる。日常住民の声にきめ細かく対応するためには市が直接かかわることが望ましい。緩衝緑地の管理は片手間でなく、担当を決めて毎日でも見回り、整備を行うこと。特に、敷地北側と西側の樹木は樹種を選んで、北側の民家に圧迫感を与えないように、また、日照を確保するため一定の高さに保ち、見通しを確保するよう手入れを日常行うこと。南側の植栽は、一定の幅を必ず確保し、日ごとの管理に留意して樹木などが道路側の壁面にだらしなく垂れさがらうようなことはしない。（現在の管理棟西側窓の蔓が枯れたまま垂れ下がっているような景色がないように）	無
	市の考え方	施設整備基本計画（案）では、設けていく付帯施設（案）について位置づけを行いました。付帯施設の管理・運営等を含む詳細については、ご意見の趣旨を踏まえて事業者選定の段階までに整理していきます。	
	89～92ページ 8.3事業方式の検討		反映
14	意見の概要	59ページの付帯施設（案）の多目的室は、一義的には環境学習の場であるが、迷惑施設としてのごみ処理施設の見返りとしても位置付けて、（申込期日を早くするなど）周辺住民が優先的に使用できるなどの方法をとること。91ページ表8-11①、92ページ表8-11②のリスク分担（例）には上記の緩衝緑地や多目的室（説明室・会議室）に関する記述はない。計画（案）では、付帯施設管理・環境保全策のための管理については具体的な検討はされていない。今後、要求水準事項検討の際に具体化されるだろうが、DBO方式、BTO方式いずれの方式をとるにしても、新施設完成後の市と民間事業者の業務範囲とその内容を市民に周知して、付帯施設や環境保全策について疑問や意見を市や民間事業者に伝えることができるようにすること。	無
	市の考え方	付帯施設の運営の在り方については他のごみ処理施設の事例を参考にしていきます。管理・運営等を含む詳細については、ご意見の趣旨を踏まえて事業者選定の段階までに整理していきます。	

		該当無し	反映
15	意見の概要	<p>土壌、工場、特に煙突の有害物質を永遠に安全であるよう処理して頂きたいのです。ダイオキシンをはじめ分解困難な多数の有害物質による健康被害が非常に危惧されています。処理は専門業者が行うとのことですが、その工程、処理後の確認等、市民がわかるかたちで安全であることの説明をお願いします。</p>	無
	市の考え方	<p>現清掃センターの解体については、関係法令・基準等を遵守し、適正な取扱い及び処理を行います。</p>	